

平成 23 年 6 月 26 日

利用団体代表者様

埼玉県立名栗げんきプラザ
所長 鈴木 宏紀

災害時における名栗げんきプラザの安全対策について

名栗げんきプラザ（以下本所）では、災害時に利用者の安全を確保するため、以下の安全対策を行っております。

1. 本所周辺の避難所について

飯能市名栗地区では、7 箇所の指定避難場所があります。本所は集落から離れた山地にあるため、避難場所に指定されていませんが、消防署から災害時には所内にとどまった方が良いとご指導いただいています。

2. 建物の耐震性について

本所は昭和 56 年に埼玉県立名栗少年自然の家として開所しました。築 30 年の建物ですが、耐震基準は満たしています。※詳細は下記のとおり

名栗げんきプラザ（本館）詳細

○建設年	1981 年
○建築基準法耐震基準	旧基準
○最小 Is 値	0.88（0.6 以上の建物は耐震基準を満たしている）
○ランク区分	I b（耐震性が確保されている建築物）
○評価	構造体に部分的に損傷を生ずる可能性はあるが、倒壊又は崩壊する危険性は低い。

3. 停電時の対応について

停電時には非常用発電機が作動し、館内の非常用電灯が自動的に点灯します。また、各宿泊室に非常用の懐中電灯が備え付けてあります。宿直室の電話は停電時でも外部と交信可能です。

4. 避難誘導について

火災、地震などの緊急時には、緊急時対応マニュアルに従い、職員が利用者の避難誘導を行います。夜間は 1 名以上の宿直職員が常駐し、同様に避難誘導を行います。緊急時避難場所は第 1 フェア場に設定されており、職員は非常持出袋に利用者名簿、懐中電灯、携帯ラジオを入れて持ち出し、団体責任者ととも利用者の安否確認を行います。

5. 非常時の情報収集および避難指示について

事務室に備え付けてある飯能市の防災無線にて、緊急地震速報等の受信を行い、館内放送にて速やかに利用者に連絡して避難を呼びかけます。

暴風警報、大雨警報、光化学スモッグ警報発令時には、屋外の活動中止および屋内への避難を呼びかけます。

大雨警報発令時には、テント利用者の避難誘導を行い、避難所または本館施設での宿泊対応を行います。

また、停電時には携帯ラジオにて情報収集を行います。

6. 非常食糧について

非常時に備え、本所では常時 3 日分の食糧を食堂に備蓄してあります。非常時には職員が炊き出しを行い、利用者に食事提供を行います。

7. 放射線についての考え方

空間放射線量については、埼玉県および日高市が発表する計測値を参考にし、線量が一時的に高くなった場合、利用者に屋内退避を求めます。

本所の水道水は、近隣の沢の原水を浄化して使用しています。水道水中の放射線量については、埼玉県が発表する計測値を参考にし、線量が一時的に高くなった場合、環境測定会社に水道水中の放射性物質測定を依頼します。線量が高い場合は飲料水としての使用を停止し、市販のミネラルウォーターで代用します。

埼玉県ホームページ ⇒ <http://www.pref.saitama.lg.jp/page/housyasenryou.html>

日高市ホームページ ⇒ <http://www.city.hidaka.lg.jp/6,17619,19.html>

埼玉県ホームページ(水) ⇒ <http://www.pref.saitama.lg.jp/page/housyasei-sokuteikekka.html>

8. その他

- ・ 本所の懐中電灯および予備電池は数に限りがあるため、必ず団体でご持参ください
- ・ 携帯電話は docomo（ドコモ）のみ使用可能です。Softbank（ソフトバンク）は現在使用手続き中のため、近日中に使用可能になる予定です。au（エーユー）は使用できません。
- ・ その他、ご不明な点は下記連絡先にお問合せ下さい。

9. 連絡先

埼玉県立名栗げんきプラザ（総務担当）

〒357-0111 飯能市上名栗 1289-2

電話：042-979-1011 FAX：042-979-1013

E メール：naguri@tokyu-com.co.jp